



ニュースレター 26号

町田市写真協会 (MAPS)

会員の皆様へ

2017年9月27日

ニュースレター26号の発行が諸般の事情により遅れた事をお詫び申し上げます。だんだんと日が短く秋の気配を感じられるようになってきました。皆様の紅葉撮影はどちらに行かれますか？皆様の撮影された作品を「献血ルーム写真展示」や「町田市職員互助会休憩室展示」に御応募頂き、多くの方に見て頂けると幸いです。

お知らせ

1. 第7回 町田市写真協会 会員写真展

町田市フォトサロンの全館（1&2階）を使い2週間通しで開催します。

開催期間：2017年12月13日（水）～25日（日）

参加の意思表示期間：10月15日（日）～11月20日（月）までです（ご注意ください）

作品提出期間：11月30日まで

なお、詳細要項は別紙を参照にしてください。皆様の力作のご応募を楽しんでいます。

2. 町田市ソフトボール市民大会写真展（町田市ソフトボール連盟主催）

町田市ソフトボール連盟で開催されたソフトボール大会を町田市写真協会会員が撮影を行い、その作品が展示されます。

開催期間：2017年10月25日（水）～10月30日（月）場所：町田市フォトサロン1階

協力会員は以下の通りです。ありがとうございました。（敬称略）

（佐藤昭一、小林一朋、戸村國雄、井澤啓伸、喜田克、清水龍哉）計6名 56点（A4換算）

3. 選抜展開催決定

今年も選抜展を開催する運びとなりました。また、選考は写真家の熊切大輔氏の予定です。皆様の作品応募をお待ちします。なお、開催の詳細が決まりましたら別途詳細をお知らせします。

開催期間：2018年3月21日（水）～3月26日（月） 町田市フォトサロン2階

選考：写真家・熊切大輔氏

4. MAPS セミナー2017 第三回「スポーツ写真の撮り方&講評会」（講師：写真家 水谷たかひと氏）

ギャラリートーク及び持ち寄り作品の講評。会員11名の参加がありました。



御協力ありがとうございました。

5. 町田市体育協会への撮影協力：8/22 依頼受け、26 日開会式にて撮影。（町田市民体育館）

依頼から実施まで時間的余裕なかったため、役員他有志で緊急対応しました。御協力ありがとうございました。（撮影協力者（敬称略）：小林一朋、井澤啓伸、喜田克、富秋英志、戸村國雄）

6. MAPS セミナー予定と応募

- 11月9日～11日 裏磐梯撮影ツアー（応募締め切り）参加者ミーティングを実施予定です。10/8（日）13：00～17：00 ことばらんど第5会議室（当事者に別途連絡）

外部団体への協力依頼

1. 献血ルーム展示写真協力

町田の献血ルーム「まちだ献血ルーム comfy」に展示する写真を募集しています。展示作品は毎月5日18:00に献血ルーム「まちだ献血ルーム comfy」に持参・展示をして頂き、その月の25日18:00に撤収しています。少々手間になりますが、ミニ写真展として皆様の力作を献血に来た方たちに見て頂くチャンスになります。なお、展示作品はA3でハクバ社製町田市写真協会統一額⁽¹⁾に額装しお持ちください。まずは気軽に、machidashiphotosociety@gmail.comへメールをください。折り返し、次回開催の詳細をご連絡します。

- (1) 製品名ハクバ HFA-02-A3 [アルミ額縁 HFA-02 A3 ブラック]

2. 町田市職員互助会 休憩室展示写真募集

町田市職員互助会 休憩室展示する次回分（10月～12月展示分）の作品を募集しています。町田市内の撮影であれば風景・花・鳥・スナップ・街並み撮影なんでも構いません。A4応募作品のなかから3点を採用し、A3に再プリント・額装して展示します。若干であります但し選考された3点には謝礼金が出ます。A4応募は何点でも構いません。10月～12月の展示に適した季節感のある作品を振るって応募してください。A4応募作品送付先は以下の通りです。

送付先：194-0043 町田市成瀬台 3-26-4 町田市写真協会・小林一朋宛



写真展情報

1. 写真展情報

事務局（戸村）に情報の入ったものをご紹介します。（写真展情報を載せたい方は情報を machidashiphotosociety@gmail.com まで御一報ください）

- ◆ 9/29（金）～10/5（木）写真展「東京動物園・リアルな動物たちの生態-」
当MAPSがお世話になっている写真家・熊切大輔氏の個展です。
場所：中央区銀座 2-9-14 写真弘社（03-3538-6630）入場無料
10/1（日）はギャラリートークで前川貴行氏も来廊。
- ◆ 10/5（木）～11（水）7人写真展「キューバの風に触れて」アイデムフォトギャラリーシリウス
会員戸村國雄氏が出展しています。
- ◆ 10/4（水）～9（月）写真展「北海道写真展」会員木目田武氏個展 町田市フォトサロン
- ◆ 11/1（水）～6（月）写真展「藪の中から」会員富秋英志氏の個展 町田市フォトサロン
- ◆ 11/10（金）～16日（木）写真展「日本風景写真協会東京支部創立15周年記念展」富士フォトギャラリー銀座 会員紀田幸男氏が出展しています。
- ◆ 11/15（水）～20（月）写真展「岩山達の囁き」会員戸村國雄氏の個展 町田市フォトサロン

2. 町田市フォトサロン情報（撮影会と写真展作品募集）

- ◆ 「写真でめぐる世界の旅」展 10/11（水）～16（月）2階展示室
A4 2点まで。出展料500円。
- ◆ ダリア撮影会 10/8（日）10：00～12：00 町田市ダリア園
作品展は12/27（水）～1/8（月祝）2階展示室 作品募集：12/10まで
- ◆ 「秋の薬師池公園撮影会」11/25（土）10：00から12：00
作品展は12/27（水）～1/8（月祝）1階展示室 作品募集：12/10～
- ◆ 「2017私のこの1枚写真展」1/17（水）～28（月）1階展示室 作品募集12/10～
出展料は300円

3. その他

町田市写真協会事務局では、会員の皆様からの情報をお待ちしています。個展の情報、写真・写真撮影・撮影地に関するエッセイや解説、写真機材に関する情報、写真に関することで会員様にお知らせしたいことを事務局までご提供ください。

町田市写真協会へのご意見やご要望、ニュースレターに関する質問などは以下のメールアドレスにお願いします。皆様のご連絡をお待ちしています。

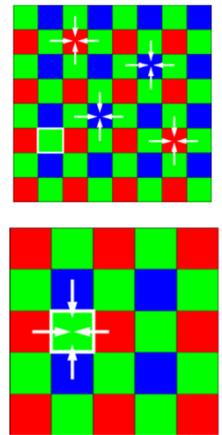
E-mail アドレス：machidashiphotosociety@gmail.com

会員投稿記事

今回は 235 清水龍哉さんからの投稿を掲載します。

デジタルカメラの画質についてセンサーからみた場合の話をしたしたいと思います。

デジタルカメラのセンサーは、フィルムカメラで言えばフィルムに相当する部品になります。センサーの主な仕事は、フォトダイオードに集光レンズ（フォトダイオードの増幅器と思ってください）で光を集めて光の強さを表す電気信号を演算器に送信するデジカメのフィルム相当の部品です。CCD センサーと CMOS センサーの違いは前述の増幅器の仕組みの違いになります。純粋な画素数はフォトダイオードの数になります。センサーサイズはフィルムの大きさに当たり、中判（645 サイズ）、フルサイズ、APS-C、4/3 サイズ、1 インチ、1/1.7 と色々あります。画素数とセンサーサイズは別物になります。よって、それぞれのセンサーサイズに色々な数の画素数センサーが存在します。同じ面積で比較すると画素数が多くなると一つのフォトダイオードが表現する面積が小さくなり先鋭な絵がえられる一方で、フォトダイオードの受光量が少なくなり、それを補う上で増幅器の精度がよくないとセンサーのダイナミックレンジ（少ない光から多い光までを受け取れる能力：フィルムのラチチュード）が狭くなり、それに伴い高感度に弱く、ノイズ信号の影響を強く受ける（S/N 比が取れない）センサーになります。上の説明はフォトダイオードの数が純粋な画素数であることを示したものです。フォトダイオードは光の強さのみを計測するもので、光の周波数（色）を認識できません。そこで、光の三原色である RGB（レッド／グリーン／ブルー）のフィルターをフォトダイオードにかぶせ、それぞれの色の強さを計測することでカラー化を行っています。一個のフォトダイオードに一個の色フィルターをかぶせます。このフィルターの配列が色々あり、最も一般的な配列がベイヤー配列になります。ベイヤー配列は、自然界の光の周波数から RGGB の色フィルターを使っています。このように記述すると、カラー写真では画素数が R と B が純粋画素数の 1/4、G が純粋画素数の 1/2 にしかならず、実質的な画素数がフォトダイオードの 1/4 にしかならないと思われがちですが、R と B のフィルターはそれぞれの周りの G フィルターの値を使用して色演算します（右図上）。G フィルターは上下の B フィルターと左右の R フィルターの値を使用して色演算します（右図下）。これをセンサー全体で行うことで大きな有効画素数を直接分と演算分で確保できるようになっています。現在のセンサーでは演算精度向上で純粋画素数の 90% 以上の有効画素数が得られていると思います。純粋白黒センサーは色フィルターが無いのでフォトダイオードの数がそのまま使えますので、演算処理なしの直接分で有効画素数が得られます。解像度という意味では有効画素数を比較するとカラーや白黒センサーの違いは無いともいいかと思えます。



（文責：235・清水龍哉）